公益財団法人不老会会員の皆様へ

当講座では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会において，ヘルシンキ宣言の趣旨に添い，人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し，医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし，この研究に関するお問い合わせなどありましたら，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	下肢腱膜の形態的・力学的特性と肉離れ発症の関連性の調査
研究機関名	愛知医科大学医学部
研究機関の長	医学部長　笠井謙次
担当科等	解剖学講座
研究責任者	講師 大塚俊
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	【非該当】
研究の意義・目的	下肢腱膜は運動パフォーマンスにおいて重要な役割を持ちます。下肢腱膜の形態的・力学的特性を明らかにすることは，肉離れ発症のメカニズムの一助となることが予想されます。筋腱複合体の機能における独特の腱膜組織の役割を完全に理解するために、 この研究は、1）肉離れを発症しやすい筋腱複合体の腱膜の形態的・力学的特性を計測し、2）腱膜の形態的・力学的特性と肉離れ発症の潜在的な関係を明らかにすることを目的とします。
対象となる患者さん	研究実施承認日から 2026 年 3 月 31 日までに医学教育に使用される御献体
研究の方法	解剖献体を対象に下肢腱膜（下腿三頭筋・ハムストリング・大腿四頭筋）の形態的・力学的特性を詳細に調査します。また，腱膜の形状と力学特性との関連性に迫ります。計測にはデジタルノギスを使用します。加えて、腱膜および筋肉の写真撮影を実施し、画像処理ソフトを用いて腱膜の形状を測定します。得られたデータから性差や個体差について統計学的に解析します。
研究期間	研究実施承認日　～　2026 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報	試料：ご献体の下腿三頭筋・ハムストリング・大腿四頭筋 情報：年齢・性別・献体登録時の情報
外部への試料・情報の提供	【なし】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は，下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし，試料・情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部解剖学講座

	担当者：講師 大塚　俊 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又１番地１ 電話 0561-62-3311（内線 12256）